

# 9月議会の焦点

## 自校調理方式への転換のチャンスを逃した。市は反省を!

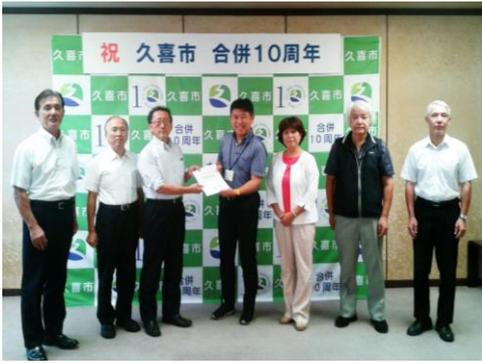
今議会は、2018年の予算が市民のために正しく使われたのかを審査する決算議会でした。その意味で梅田市政の「大きな失点」は、巨大給食センターを選んだことでした。子どもたちに優れた給食を届ける自校調理方式への転換をみすみす逃したことは、将来に禍根を残しました。

## 「増税で無償化」問題では

10月1日から「幼児教育・保育の無償化」が始まりました。保育の無償化は大賛成ですが、その財源が消費税では問題です。また、待機児童を解決する為には認可保育所の増設は急務です。

指導・監査のないベビシッターやファミサポの安全と保育の質が問われ、無償化直前には、保育料の値上げが続出し、制度設計が問われています。

## 240項目の市民要望 来年度の予算要望書提出



# 住民要求実現で住みよい久喜市を 日本共産党久喜市議団

### 引き下げは可能「水道料金」



平成30年度決算純利益は約7.5億円。合併後、減少した借入金金は25億円。

水道設備の更新事業、計画を前倒して実施した金額は10億円です。久喜市の水道料金を、県内で比較してみると、13mm口径では一番高い位置にあります。

市民の暮らしは、年金の引き下げ、消費税増税など大変厳しい状況です。「引き下げの検討はしたのか」との間に「検討しない」と冷たい回答でした。

決算を受け、引き下げを改めて求めました。石田としはる

### 証明書自動交付機が廃止



久喜市印鑑登録及び証明に関する条例が改正されます。国策としてマイナンバーの普及のため、コンビニ交付を進め、証明書自動交付機を廃止し、「市民カード」が使えなくなることを改正です。これまで自動交付機の利用率は15%、一枚の経費は762円ですが、コンビニ交付の利用率は2%一枚の経費は3613円です。

マイナンバーには問題点が多く普及されていません。利用者が多い自動交付機を止め、費用の高いコンビニ交付推進は大問題です。渡辺まさよ

### 小中学校体育館にエアコン設置を



夏の暑さは、体育館などの授業にも支障が出ていることが報告されています。

体育館に冷房機の設置を要望しました。『災害時の避難所としての機能も有していることから、猛暑対策としてエアコンを整備する必要性は認識しているが、校舎の老朽化対策を喫緊の課題と考えており、多額の費用を要する体育館のエアコン設置については、現時点では考えていない』という事でしたが、「交付金制度等を活用して、早急に実現することを求めました。へいま益美

### 久喜市に児童相談所を



全国では、児童への虐待事件が後を絶ちません。久喜市でも、昨年だけでも

316件の児童虐待が報告されています。子育ての経験が少ない若い世帯や、身近に相談相手がおらず、低収入で生活にゆとりがないなども根っこにあります。「しつけは親の権限であってこれは体罰ではない」とする考えもいまだに存在します。それは、民法で「懲戒」を公認していることに関係があります。この際、体制の抜本強化を図り、近隣自治体とも連携して児童相談所を設置するよう提案します。杉野おさむ

## 6. 9月議会提案され 採決が割れた意見書 各議員の対応はあなたの思いと一致していますか

意見書の主旨	提出会派	共産 4人	市民 3人	無会 1人	公明 5人	新政 13人	結果
幼児教育・保育の無償化の推進と拡充を求める意見書	市民の政治	○	○	○	○	×	否決 賛否が同数となり、議長裁決の結果
脱原発社会の実現を求める意見書	市民の政治	○	○	×	×	×	
消費税率を本年10月から改正することの中止を求める	日本共産党	○	○	×	×	×	否決
後期高齢者医療の窓口負担の引き上げに反対する意見書	日本共産党	○	○	×	×	×	否決
自衛隊を中東など海外に派遣しないことを求める意見書	日本共産党	○	○	×	×	×	否決